

**ファイザー社ワクチン（5～11歳用、2価：起源株/オミクロン株）の有効期限について**

（令和5年6月30日付け厚生労働省健康局予防接種担当参事官室事務連絡 別添3）

ワクチンの有効期間は、当該ワクチンを製造・販売する企業において収集された、一定期間保存した後の品質に関するデータに基づき、薬事上の手続きを経て、設定されます。このため、一度有効期間を設定した後であっても、新たなデータに基づく薬事上の手続きを経ることにより、有効期間が延長されることがあります。

ファイザー社ワクチン（5～11歳用、2価：起源株/オミクロン株）については、令和5年（2023年）6月29日に有効期間が18か月から24か月へと延長されました。

他方、下記に掲げるロットNoのバイアルは、有効期間が12か月であるという前提で有効期限が印字されています。

これらのワクチンについては、ワクチンの有効活用の観点から、下記の「接種に活用して差し支えない期限」まで使用することが可能です。

**【有効期間12か月のロット一覧】**

（令和5年6月30日時点）

| ロットNo  | 印字されている有効期限<br>(有効期間12か月を前提) | 接種に活用して<br>差し支えない期限<br>(有効期間24か月を前提) |
|--------|------------------------------|--------------------------------------|
| GL6799 | 2023/8/31                    | 2024/8/31                            |

※有効期限の取扱いの情報については、以下の厚生労働省HPにも掲載することとしていますので、ご参照ください。

厚生労働省HP「新型コロナワクチンの有効期限の取扱いについて」  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine\\_kigen.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_kigen.html)

（二次元コード）

